

じるしく低い所に追ひ込ゝんでゐる。加ふるに深刻な恐慌と政治的危機は勲勞部藩民大衆を異常なる闘争に驅り立てゝゐる。かゝる我々の闘争を階級的連帯に結びつけて助け合ふ相互扶助が現状勢下に於ては特に切實に要求されてゐる。

日本勞農救援會は此の任務のもとに政黨派宗教の別なく「無黨者か助け合ふ」ために廣汎な大衆を結成してゐる。勞農の重なる行動は次の様なものである。

- (イ) ストライキ、小作争議の援助
- (ロ) 水害、飢饉、震災等の救援
- (ハ) 散養、診療、施薬、慰安等
- (ニ) 托兒所、給食、法律相談等

我が全國水平社は日本勞農救援會に加盟し積極的に部落大衆を其の運動に参加せしめねばならぬ。

實行方法

- 一、本大會で團體加盟を決議すること。
- 二、各支部へ主旨を徹底せしめ勞農の組織を確立すること。

帝國主義戦争反對の件

提出 中央常任委員會

説明

理由

世界資本主義を導いた深刻な恐慌と政治的危機の切迫は、新本世界戦争に帝國主義列強を驅り立てゝゐる。それは植民地を分け取りとする爲の戦争であると同時に勞働者農民の組織サツエー、同盟に對する戦争である。一昨年の九月蓋起した滿洲事變をまづかけた、日本帝國主義によつて強行された、ある中國に於ける強制的軍事行動は、世界戦争を決定的に近づけた。日本帝國主義はサツエー、同盟及び中國サツエー、事變の戦争を